

## 第 345 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 30 年 10 月 2 日 (火) 11:50～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix F000 NIGHT ピンソバ  
[放送日時] 平成 30 年 9 月 17 日(月)19:00～22:00  
[出演者] バカボン鬼塚、高橋茉菜
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康  
委員 服部乃利子 委員 加藤裕治
- [会社] 専務取締役放送事業本部長 竹内照夫  
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏  
編成制作部制作担当部長 寺田和史  
編成制作部 柳原貴仁

### 5. 事務局報告

- 上半期営業状況の件
- 台風 24 号への対応報告

### 6. 番組審議

- [対象番組] K-mix F000 NIGHT ピンソバ
- [放送日時] 平成 30 年 9 月 17 日(月)19:00～22:00
- [出演者] バカボン鬼塚、高橋茉菜
- [番組内容] リスナーにピッタリ寄り添い笑顔をもたらす 3 時間半。  
あなたのソバから離れないナイトプログラム。

#### [聴取・合評での主な意見]

角田副委員長 2 人の組み合わせが良くなっている。安定感が出てきた。高橋が鬼塚の動きに対応できるようになっていて、成長を感じる。放送室コーナーも、学校の PR というよりも学生の純粋な思いを尊重し、「ただ楽しい」という一点で演出しているのが好感を持てる。

服部委員 好きな番組で、普段からよく聴いている。鬼塚の「声の力」、2 人の「掛け合いの面白さ」が番組の肝であろう。放送室コーナーは、学生を巻き込むパワーが良く、クイズコーナーはリスナーを巻き込む面白さが良い。

加藤委員 鬼塚の描写力が素晴らしく、掛け合いも面白い。夜に聴くにふさわしい楽しい番組だ。放送室～は良い企画。出演した生徒も声が良い。今後、他校が続々と出て切る時、内容が定型化しない工夫が必要だと考える。

木宮委員長 人気の程が分かる番組だ。2 人の関係性の良さが印象的。高橋の良さを鬼塚が「発見」し、引き出している。放送部～は半年経過したという事で、今後の展開が必要だろう。高橋の色を出していく方向性も良いと思う。

事務局 各高放送部にオファーをかけているが、公立校に参加を躊躇する傾向が強く、長続きするコーナーではないかもしれないと考えている。

角田副委員長 例えば、参加生徒の中から別枠を与える、といったインセンティブはどうだろうか。参加者のモチベーションも上がり、継続できるかもしれない。

会社サイド 前回(第 344 回)では Roni の喋りの改善に評価を頂く一方、新聞記者出演コーナーについてご意見を頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 30 年 11 月 6 日 (火) 11:50～13:00 を予定

以上

番組審議会委員長  
木 宮 敬 信